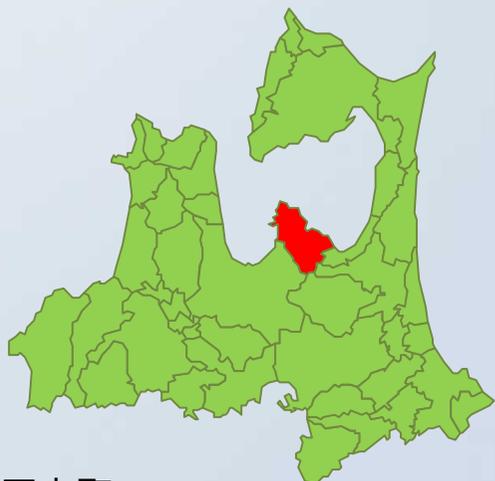


地域づくりインターンシップ【平内町藤沢地区】



平成29年度参加学生

1 地区の概要



平内町

【人口】 11,402人 (H27国調)

【面積】 217.08km² (H28.10)

平内町は青森県のほぼ中央に位置し、北方は陸奥湾に夏泊半島が突き出しており、美しい海と山に囲まれた自然豊かな町であり、インターシップの受け入れ地域となった藤沢地区は町の中心部に隣接していて、生活の便がいいところですが、若者は市街地へ転出し高齢化率も増加しています。ただ、お盆の時期には帰省者で賑わいを取り戻す地域でもあり、地域住民は皆、バイタリティに溢れていて、町で一番コミュニティ活動が盛んな地域です。



藤沢地区

【人口】 265人 (H29.4)

【世帯数】 110世帯 (H29.4)

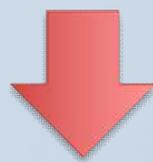
➤➤ 2 これまでの活動

➤活動

平成26年度～平成28年度に青森県の事業を活用して地域資源や課題を把握し、地域住民が主体となって地域の将来像を描き、活動目標の設定を行い、多世代交流や健康教室等様々な取組をスタートさせ、住民だけの力で無人販売所「直売所ふんちゃ」をオープンさせました。

- ・健康教室、多世代交流、
- ・無人販売所立ち上げ、地域特産品（ハタケシメジ）の商品化
- ・伝統芸能継承活動

など…



➤課題

- 直売所の売上アップ・商品の多様化
- 若い世代との交流
- 後継者不足

など…



3 受入準備等

打合せ等

- ・ 募集準備
- ・ メニュー検討
- ・ 受入地区との調整
- ・ 受入準備、確認

インターン生の活動拠点を検討

<空き家>



<コミュニティセンター>

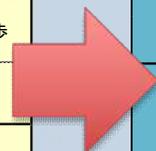


インターン生の活動内容・日程を検討

<日程表>
(当初)

<日程表>
(検討後)

2	9/2(土)	9:00~12:00	探索	藤沢まちあるきと旧奥州街道	協議会	藤沢コミセン	徒歩
		12:00~13:00		休憩			
		13:00~15:00	体験	直売所ふんちゃと農業体験	ふんちゃ部会	藤沢地区内	徒歩
		15:00~17:00	交流	ふんちゃ部会と井戸端会議	ふんちゃ部会	藤沢コミセン	
3	9/3(日)	9:00~12:00	交流	地域の子どもたちとの交流(伝統芸能・遊び・学習)	学生と子どもたち	藤沢コミセン	
		12:00~13:00		休憩			
		13:00~17:00	交流	地域の子どもたちとの交流(伝統芸能・遊び・学習)	学生と子どもたち	藤沢コミセン	



2	9/2(土)	9:00~12:00	探索	藤沢まちあるきと旧奥州街道	協議会	藤沢コミセン	徒歩
		12:00~13:00		昼食			
		13:00~17:00	体験	農業体験	ふんちゃ部会	藤沢地区内	徒歩
		18:00~19:00		夕食			
3	9/3(日)	9:00~12:00	体験	直売所ふんちゃ販売体験	ふんちゃ部会	直売所ふんちゃ	徒歩
		12:00~13:00		休憩			
		13:00~15:00	交流	地域の子供たちとの交流	協議会	藤沢コミセン	
		15:00~17:00	交流	ピザづくり体験と藤沢特別家庭教師	PTA	藤沢コミセン	
		18:00~19:00		夕食			
		19:00~20:00	交流	PTAの方々懇談会	協議会	藤沢コミセン	

※一部抜粋

3 受入準備等

➤ 詳細日程

- ①地区の集落活動への参加
- ②農業体験
- ③無人販売所の魅力向上プランづくり
- ④報告会での発表

➤ 活動期間

- 平成29年9月1日～9月10日
- ※受入期間の数日前後は柔軟に対応可能

➤ 受入条件

- ①宿泊場所：藤沢コミュニティセンター
- ②自己負担：施設利用費・昼食代・貸布団代等
(期間中自炊設備有り・野菜の差入予定)

青森県の「地域づくり」 インターンシップ参加者募集



一味ちがう
夏のインターンシップ、
いかがですか？

締切→ 2017.7.7 [FRI] 必着

募集要項など
詳細はこちら→



体験だけじゃない、「地域づくり」に参加するインターン。

地域の課題解決に
戦力として取り組む

「よそ者」感覚、異文化共生や多様な価値観を学び、地域が抱える課題やニーズに寄り、地域の課題解決に貢献し、貴重な経験ができます。

ディープな地域交流

地域づくりは交流から、地域で生活する体験と深く関わり合い、楽しく困難な課題を乗り越えることができます。地域の中で生活する一歩は、心を開き、人とつながるチャンスです。

地域づくり
未経験者でも安心

「現場は想像以上に難しいかもしれない」と不安な人も安心、優しく丁寧な地域の大人体制と経験者のサポートでバリエーションが豊富です。

①むつ市脇野沢地区

地産地消と子育て支援に関するむつ市脇野沢は食農が盛んな地域です。かつて観光や自然の魅力を軸として育ちつつある観光交流が、まちづくりの軸「ふるまひコミュニティ」へとつながりつつあります。まちづくりの軸となる「まちづくり」を軸として、地域づくりの推進に貢献し、地域づくりの推進に貢献し、貴重な経験ができます。

活動期間：8月7日～8月13日
※上記期間中の土日～7日間

募集人数：3～5名程度
※応募者多数の場合は募集人数を減らします

②平内町藤沢地区

藤沢地区は青森県平内町の内陸部にあります。コミュニティ意識が盛んな地域で、自ら課題を把握し、地域課題を解決しようとする市民活動が活発に行われています。地域づくりの推進に貢献し、貴重な経験ができます。

活動期間：9月1日～9月10日
※上記期間中の土日～7日間

募集人数：3～5名程度
※応募者多数の場合は募集人数を減らします

募集名称：地域の発展づくりサポート事業 地域づくりインターンシップ
主催：青森県立総合政策研究センター 地域活性化グループ 共催：国立大学法人国立大学大学院地域社会研究
問い合わせ：国立大学法人国立大学大学院地域社会研究科 問合せ先：Eメール：takegahara2002@yohoku.ac.jp HP：http://www.frcs.u-a.c.jp/fllg/?p=2218

3 受入準備等

▶ 詳細日程

【1日目】9月1日(金)					
時間	内容	場所	協議会	平内町	青森県・弘前大学
13:30	集合	青い森鉄道小湊駅			
~	移動	青い森鉄道小湊駅		柴田	
14:15	名札記入(ケースは役場依頼・用紙は竹ヶ原用意) *集金@3,000×6日=18,000円/人 *温泉回数券@400×希望枚数/人 *朝食についての相談	公用車 → 藤沢 コミセン			
14:30	オリエンテーション◎ ・自己紹介(学生 地域)・目的と注意事項等 (プロジェクター・スクリーン◎)	藤沢コミセン		亀田・柴田	竹ヶ原
~	15:00	藤沢地区の概要説明 ◎	藤沢コミセン	役員	亀田・柴田 竹ヶ原
15:30	藤沢地区案内 ◎ 神社・城跡・ふんちや直売所・ブルーモリス	藤沢コミセン	役員	亀田・柴田	竹ヶ原
17:00	お風呂タイム(夜越山温泉)			柴田	
18:30	歓迎会 司会進行 ◎ インターン学生4名 弘前大学1名 青森県1名(?) 平内町3名(課長・亀田・柴田) 藤沢町内会〇〇名 計 30人 →学生は無料	藤沢コミセン	役員・直売所 ふんちや会員	課長・亀田・柴田	竹ヶ原
夕食は歓迎会予定					

▶ チラシ配布

藤沢に大学生がやってくるゾ!

9月1日(金)~9月7日(木)
藤沢地区コミュニティセンターを拠点に、地域活性化のために学生の目線で一緒に考えます。
皆さん声掛けしてね!

田中恵嘉です。リーダーシップがとれる人だと言われることが多いです。ボランティア団体では、副代表と山古志地域支援の企画長を任せられ、全力で活動しています。持ち前の明るさや協調性とともに、本活動でも力を発揮したいです。

初めまして、小坂日向子です! 南部町出身、大学でフランス文学を勉強中です。明るく好奇心旺盛で、国内外さまざまな地域を訪ねています。これまでの経験も生かし、地域の方々と、魅力的な地域づくりを考えていきます。

私は弘前大学3年の岩瀬隼矢です。私の長所はまじめなところで、地域づくりインターンシップでも一生懸命取り組んで藤沢地区の人たちの力になれたらと考えています。よろしくお願ひします。

貝森らら子です。私は将来、地元である青森に戻ってきて、青森を活気溢れるまちにしていきたいと考えています。今回のインターンを通してこの思いをさらに強く、明確にしていけるよう努めていきます。一週間宜しくお願いします。

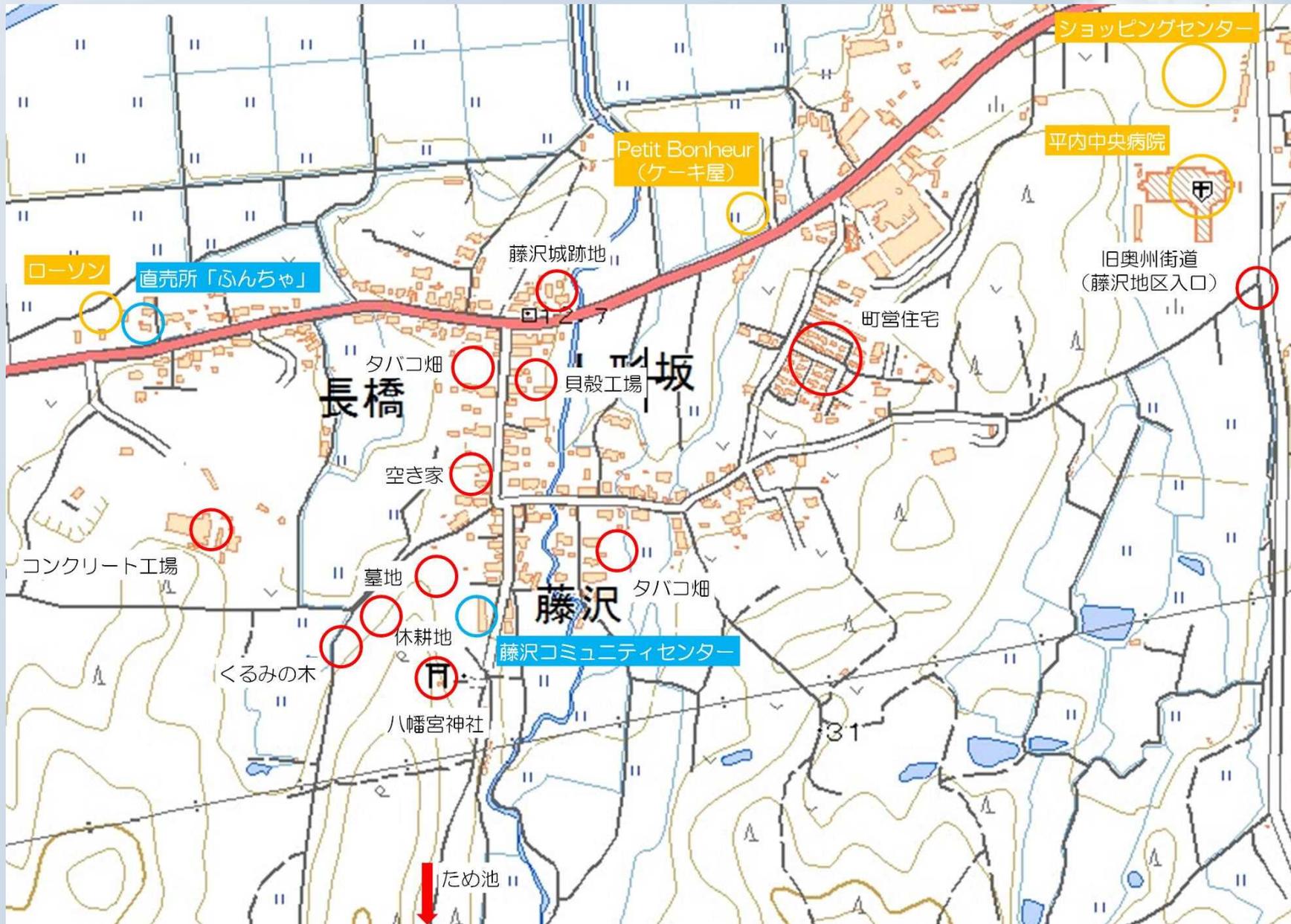
立教大学の大井川奨悟です。出身は千葉です。趣味は映画を見ることとお酒を飲むことです。お酒は特にビールが好きです。また最近ではランニングや筋トレにもハマっています

問合せ先: 地域の未来づくりサポート事業 地域づくりインターンシップ
竹ヶ原 公(弘前大学)

インターン生を向かい入れるため、地域住民へ
チラシを配布しての周知活動

4 地域づくりインターンシップ受入

地区の地図 まち歩きや地区の主要部分を印した地図



4 地域づくりインターンシップ受入

日	内容	協議会	町	大学
9月1日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・ お迎え ・ 地区の概要説明 ・ 地区の案内 ・ お風呂タイム ・ 歓迎会 	<ul style="list-style-type: none"> — ○(説明) ○(案合) — ○(参加) 	<ul style="list-style-type: none"> ○(送迎) ○(機器準備) ○(同行) ○(送迎) ○(参加) 	<ul style="list-style-type: none"> — ○ ○ ○ ○
9月2日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちあるき ・ 昼食 ・ 農業体験 ・ お風呂タイム ・ 夕食 	<ul style="list-style-type: none"> ○ — ○(説明、指導) — ○(応援) 	<ul style="list-style-type: none"> ○(同行) — ○(同行) ○(送迎) — 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ ○
9月3日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 直売所ふんちゃで販売体験 ・ 昼食 ・ 地域の子どもたちと交流 ・ 避難訓練、心肺蘇生講習 ・ 餅つき ・ 地区の若い世代との懇談 ・ お風呂タイム 	<ul style="list-style-type: none"> ○(補助) — ○(説明、指導) ○(補助) ○(補助) — — 	<ul style="list-style-type: none"> ○(同行) — ○(撮影) ○(撮影) ○(撮影) ○(撮影) ○(送迎) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

受入地域と町と大学がそれぞれの役割分担のもと事業を進めました。

4 地域づくりインターンシップ受入

日	内容	協議会	町	大学
9月4日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 健康教室(試食含む) 各チーム作業 お風呂タイム 夕食 	○(参加) — — ○(応援)	○(撮影) — ○(送迎) —	○ ○ ○ ○
9月5日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 各チーム作業 昼食 PPバンドカゴづくり お風呂タイム 夕食 	— — ○(説明、指導) — ○(応援)	— — ○(撮影) ○(送迎) —	○ ○ ○ ○ ○
9月6日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 発表準備 昼食 お風呂タイム 成果発表会 送別会 	— — — ○(参加) ○(参加)	— — ○(送迎) ○(機器準備) ○(参加)	○ ○ ○ ○ ○
9月7日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊先の清掃 大見送り会 	— ○	— ○(見送り)	○ ○

5 地域づくりインターンシップ受入れの感想

- 学生が入ることによって、地域に活気が生まれた。
- 新しい取り組みの第一歩を作り出した。
- 地域の役員世代と若い世代の交流するきっかけづくりができた。
- 若者に平内町を知ってもらったきっかけとなった。
- 学生募集の難しさを感じた。



6 活動の様子



藤沢インターンシップ 6日目 (9/6)

11:00 ~ 川井
 ①チーム「POPシメジ」POPをB1とB2を盛り上げよう!
 ②チーム「ふんちん」ふんちんを「ふんちん」へ!

12:00 ~ 昼食 (そのまん)

13:00 ~ 電気作業

14:00 ~ 自由時間

15:30 ~ 成果発表会
 ①チーム「POPシメジ」発表20分 質疑応答 5分
 ②チーム

16:30 ~ 送別会 + 打ち上げ

講評 平内町 課長
 総評 弘前大 竹原

▶▶ インターンシップを終えても…

- ▶ 卒業論文を書き上げるため、足しげく藤沢地区を訪れてくれた学生
- ▶ 直売所ふんちゃの慰安旅行に顔を出してくれた学生
- ▶ 今年度の取り組みを振り返るためのワークショップを実施したときにお手伝いに来てくれた学生
- ▶ 報告会で提案された直売所の看板制作を実現しようと約束した地域の方々、そして、制作デザインを引き続き手がけてくれている学生
- ▶ 直接来れない学生の近況を聞き、笑顔満面で喜ぶ地域の方々

1週間という短い間にも地域の方々と学生との間に絆が芽生え、それを大切に育む心温かい方がいる地域、それが“平内町藤沢地域”です。



藤沢コミュニティセンター

